

特徴

1860年ヘンリー・タイラーが後の色々なウィンチエスター・ライフルの母体となる最初の連発銃を作り。それから6年後、初めて金属カートリッジが用いられウィンチエスターの名前をつけたのがモデル66である。この金属カートリッジをさらに改良した新型のライフルがM-73である。レバーアクション独特の男性的でダイナミックな操作。ウエスタンファンならずとも、1丁は飾ってみたい男のアクセサリーです。

1. M-73 OCTAGON

2. M-66 YELLOWBOY

3. WINCHESTER M-73

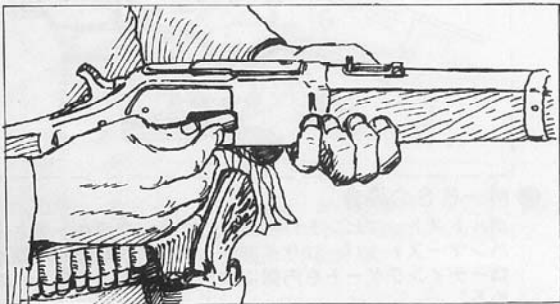
4. RANDAL CUSTOM



	1	2	3	4
口径	44-40	44-40	44-40	44-40
全長	975mm	920mm	920mm	470mm
重量	2.85kg	2.7kg	2.7kg	1.9kg
装弾数	13発	12発	12発	6発
紙火薬量	3-7粒	3-7粒	3-7粒	3-7粒

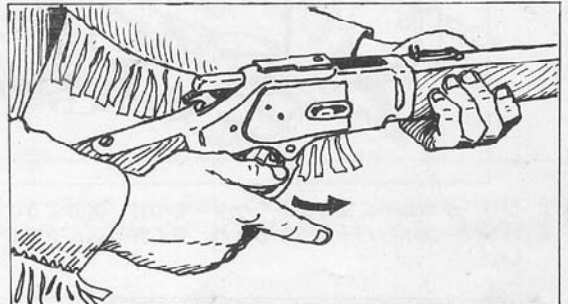
操作

1



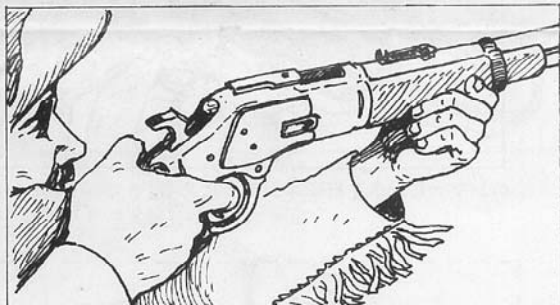
ローディングゲートから12発装填する。  
(ランダルは6発、オクタゴンは13発)

2



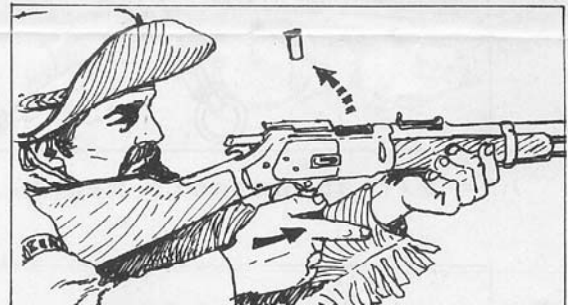
フィンガーレバーをストロークいっぱいにはやく前後させると、薬莖が薬室に送り込まれ撃発状態になる。  
③レバーの操作は素早くいっぱいには動かさないと送弾不良をおこす恐れがあります。

3



トリッガーを引くと撃鉄が落ち撃発する。

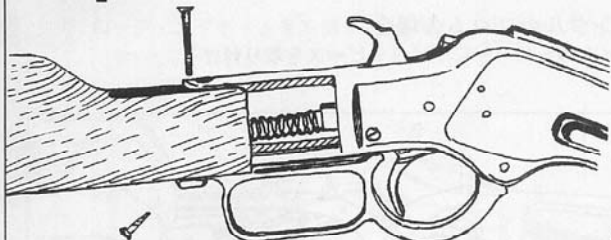
4



レバーを作動させると薬莖がエジェクトされ次弾がうてる。④排莖は必ずトリッガーを引いてからレバーを作動させて下さい。

分解

1



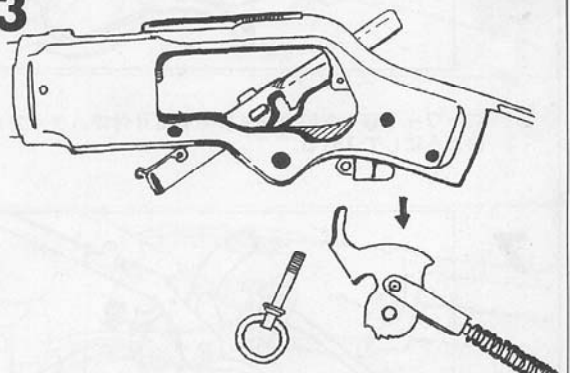
ストックスクリュー、アッパースクリューを外し、バットストックをまっすぐ引き抜く。無理にこじるとローアフレームが破損しますのでご注意ください。

2



サイドプレートスクリューを外し、右左のサイドプレートを取る。ローアフレームは後のスクリューから順に外して下さい。

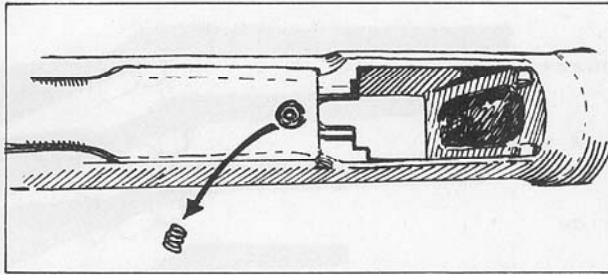
3



カートリッジキャリアはそのまま下に取り出せませんが中にボールストップとスプリングが入っているので飛び出さないように注意して下さい。次にハンマーピンを廻して抜き取るとハンマーは下から取り出せる。ハンマー止を押し下げるとブリーチボルトが外せます。

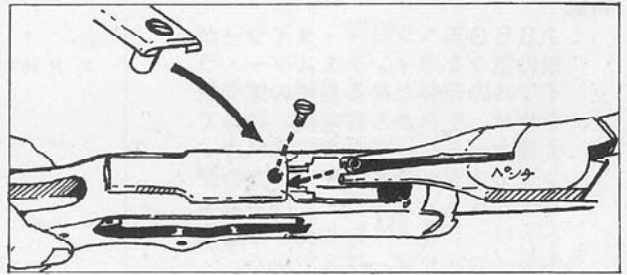
組立

1



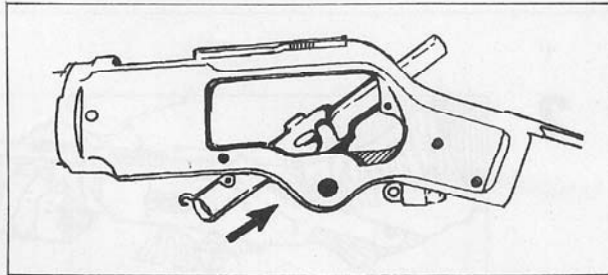
メインフレームの後ろからミゾに合せてダストカバーをさし込む。ダストカバーとメインフレームの穴を合せボールスプリングを入れる。ボールスプリングを押し込みながらダストカバーを少し前に出す。

2

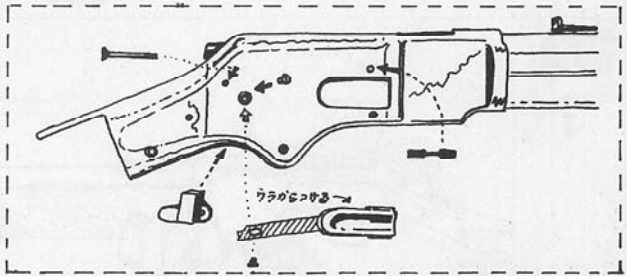


ダストカバーナットをラジオペンチ等ではさみ、ダストカバーの下から穴に合せてダストカバーナットで締める。(モデルM-66にはダストカバーは付いていません。)

3



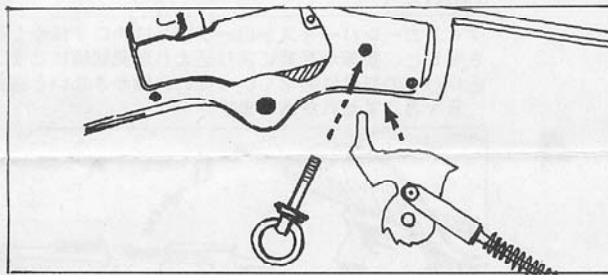
ブリーチボルトにエキストラクターをつけ、図のように入れる。ハンマー止は下から入れ、強く押し込んで穴を合せて下さい。



● M-66の場合

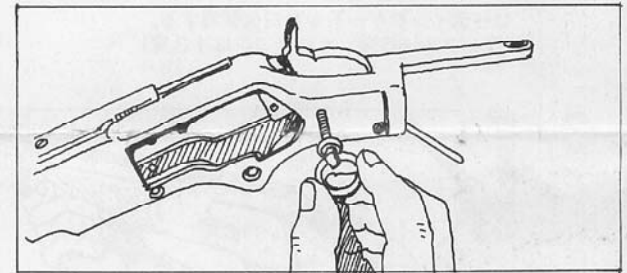
ボルトストップピンを打ち込み、ブリーチボルトをささえる。ハンマー止はサイドプレートスクリューで固定します。ローディングゲートも内側に六角ナットを当て3×4の平ビスで止める。

4



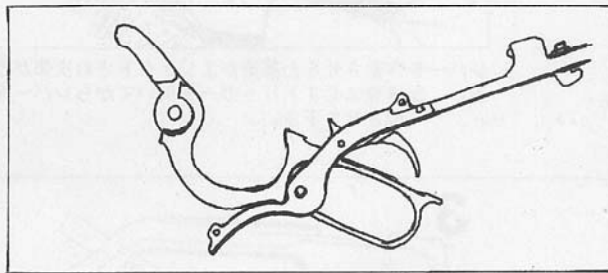
ハンマーをメインフレームの下より入れ、穴を合わせる。

5

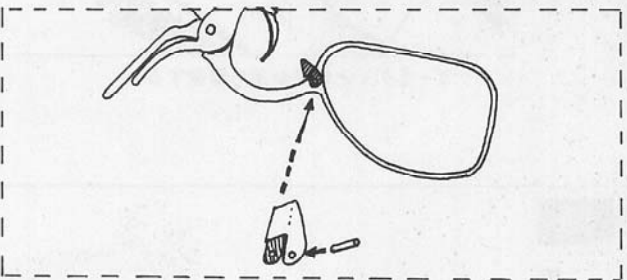


ハンマーピンを1杯にネジ込み止める。

6



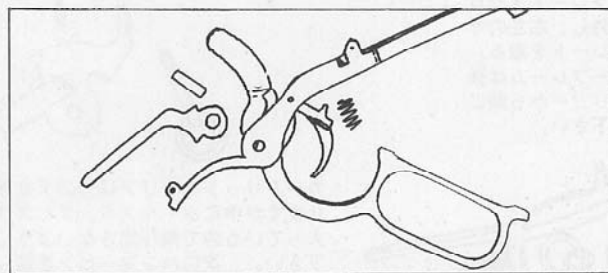
ローワーフレームにトリッガーを取り付け、フィンガーレバーは図のようにして入れる。



● ランダルカスタムの場合

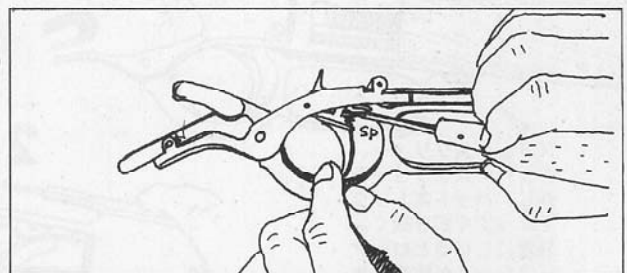
フィンガーレバーにラビットピースを取り付ける。

7



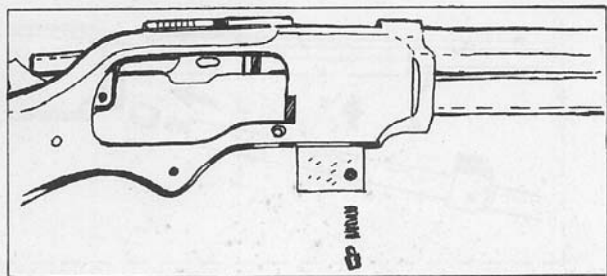
ローワーフレーム、フィンガーレバー、キャリアレバーの穴を合せて、センタースリーブを通す。

8



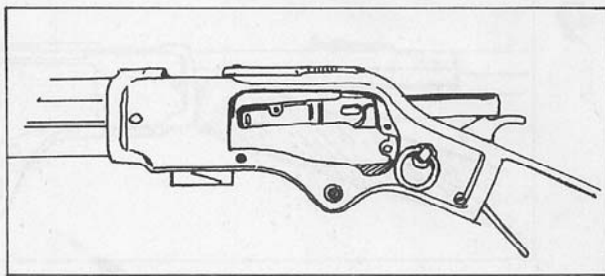
トリッガースプリングを入れたら、ロックノブをかけフィンガーレバーを止めておく。

9



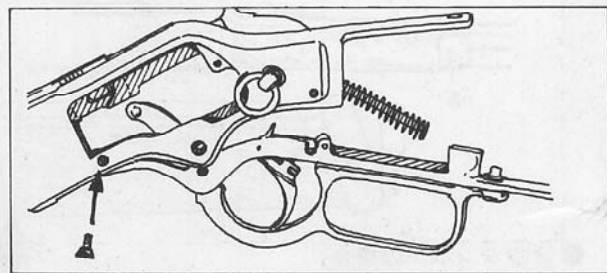
カートリッジキャリアにボールスプリングとボールストップを入れメインフレームの下から入れる。

10



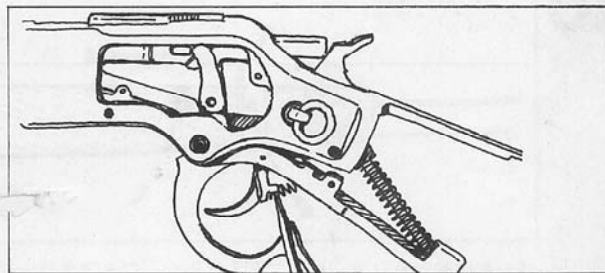
カートリッジキャリアをメインフレームの下部と平にする。ブリーチボルトも前1杯迄におさめる。

11



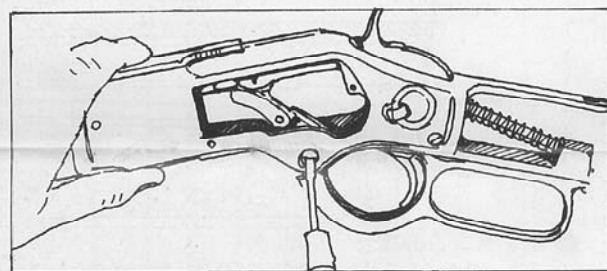
キャリアレバーをカートリッジキャリア左横のミゾにさし込む。フィンガーレバーの先端をブリーチボルト中央のミゾに合せて、ローワーフレームを図のように皿ビスで止める。

12



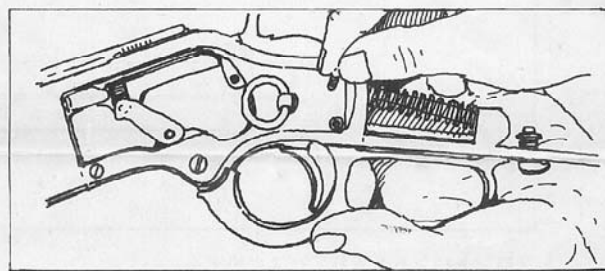
ハンマーストラットを図のようにローワーフレームの後部に合せる。トリグガースプリングがはづれていないか、もう一度確認する。

13



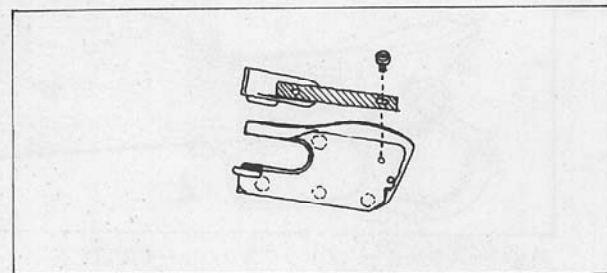
トリグガーを引きながら、ローワーフレームをメインフレームに押し込み、センタースクリューを止める。

14



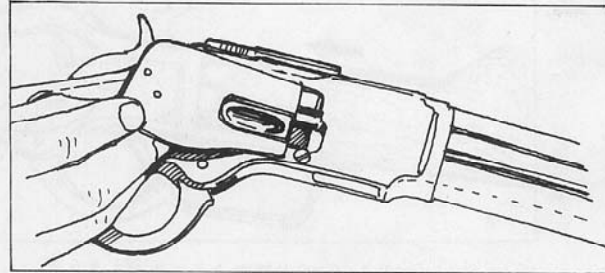
後も同じようにして、丸皿ビスで止める。

15



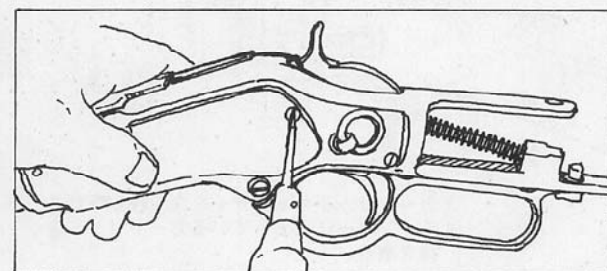
ローディングゲートを右側サイドプレートと合せ、平ビスで止める。

16



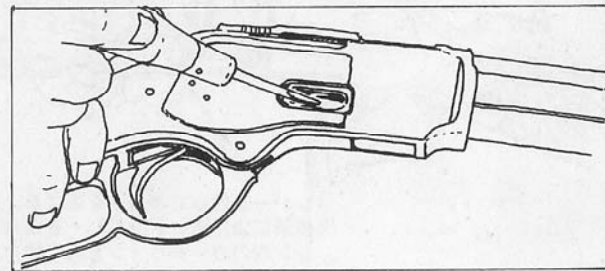
メインフレームにサイドプレートを取り付ける。

17



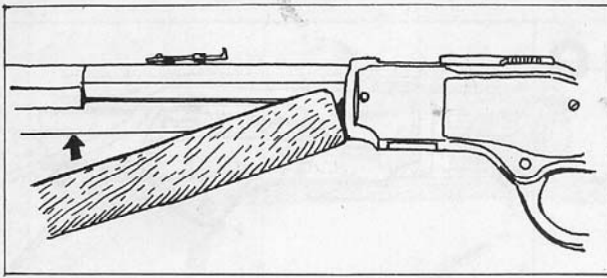
ハンマーstopperの穴とサイドプレート右左の穴を合せて、サイドプレートスクリューで止める。

18



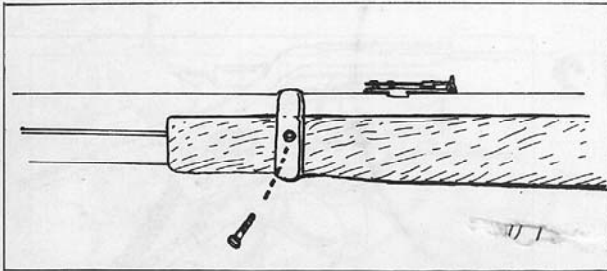
サイドプレートを止めたら、ローディングゲートがスムーズに動くか調べておく。

19



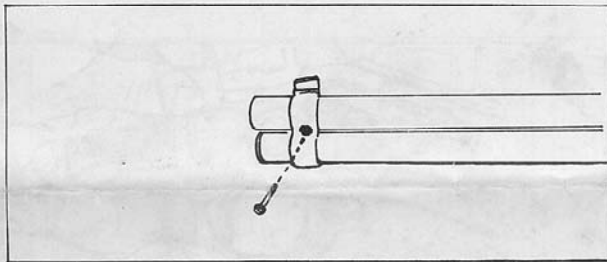
フォアグリップをメインフレームに合せて入れる。

20



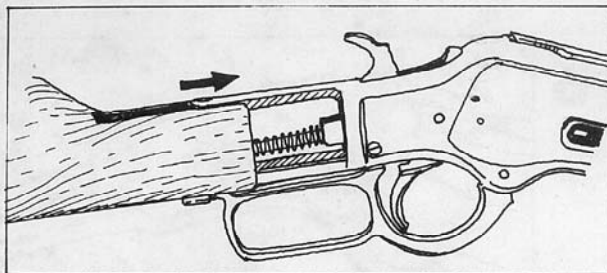
バレルの前からリアバンドを入れる。フォアグリップがしっかり固定されるまで押込んだら丸皿ビスで止める。

21



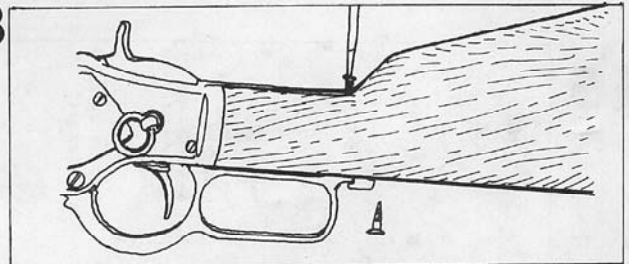
フロントバンドを入れてビス止める。

22

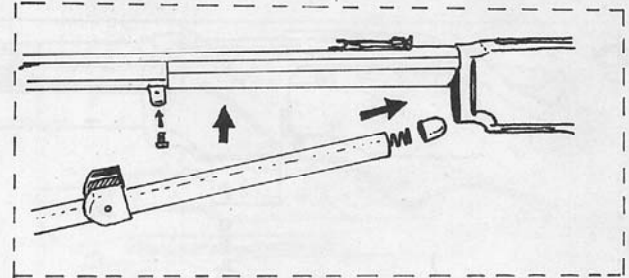


バットストックのミゾに合せ図のように後から入れる。

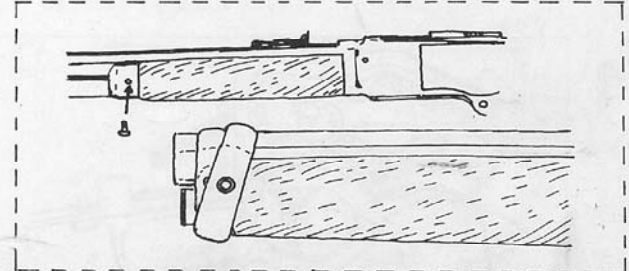
23



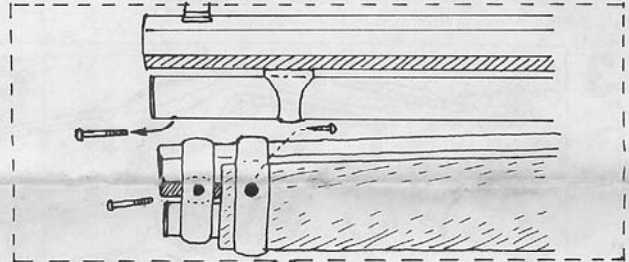
アッパースクリュー、ストックスクリューで固定する。



● オクタゴンの場合  
バレルにキャップジョイントを取り付けてから、マガジンチューブを入れる。

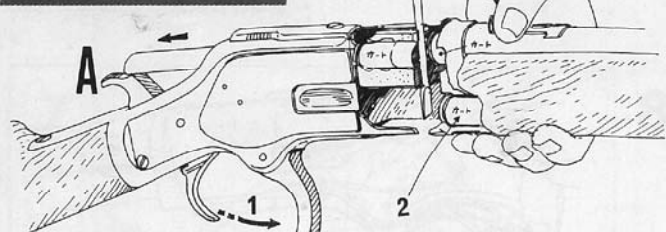


● オクタゴンの場合  
フォアグリップを入れ、フォワードキャップをビス止めする。  
● ランダルカスタムの場合  
フロントバンドの上からかぶせるようにして押し入れる。

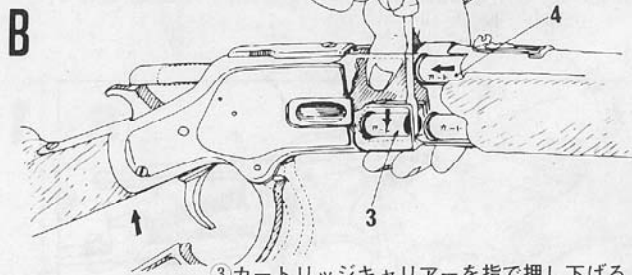


● オクタゴンの場合  
チューブガイドをバレルのミゾに合せ、図のようにビス止めする。  
● ランダルカスタムの場合  
フロントバンド、リアバンドをそれぞれビスで止める。

ジャミングの取り出し方



①レバーを起してボルトを退げる。  
②排莖口より細いドライバーを入れて、マガジン内のカートリッジを前に押す。



③カートリッジキャリアを指で押し下げる。  
④チャンバーに止まっているカートリッジを抜き取る。



MGC Bondショップサービス部 東京都台東区上野4-1 日章ビル3F ☎832-0017  
MGC Bondショップ 東京都台東区上野4-6 ☎832-4538  
MGC Bondショップ新宿店 東京都新宿区新宿3-33-8 ☎354-5347  
MGC Bondショップ通信販売部 (お問い合わせは) ☎03-831-5121